

①くらし・福祉・介護の願いをしっかり届ける人かどうか

お母さん議員ならではの 優しさをこめて実現 **日本共産党女性議員**

15回の議会のうち
11回議会質問
で取り上げて

子どもの医療費 高卒(18歳)まで窓口無料実現

真剣に誠実に必要性を訴え続けて、ついに市長の心を動かしました。39年間の看護師経験が一步も引かぬ原動力に。

「18歳までの医療費無料、助かる～。ありがとう」(40代女性)

「これまで半日会社を休んで償還払いの手続きをしていたので、本当に助かります」(40代女性)

子どもの医療費無料ほんとに嬉しい。何回も議会でとりあげてくれたんやね。ありがとう。

中学校の制服、入学前に買ってあげたい

就学援助を受けている方の声受けて「入学準備金」は入学前支給に改善させる

お母さんが病気で入院し、「自分の給料が少なくて…」というお父さんの相談を受けて、議会質問で要望しましたが、実現しそうでなかったので、署名を集めて市に提出。ついに「3月支給」が実現!



「はまなす団地前」信号機実現

「重大事故が起きてからでは遅いのです」と千里浜町会にも、市長・議長・警察にもお願いし、地域の人たちに署名のお願いもして“異例のスピード”で実現しました。

他の議員は
「子どもの医療費窓口無料化」、「国保税引き下げ」、介護の問題などをほとんど取り上げません

②安倍政治に「ノー」を言える人かどうか?



安倍政権は、共謀罪・森友・加計学園・憲法9条改憲・・・あまりにも国民多数の声を踏みにしり続けていませんか? 年金切り下げ・社会保障の改悪などくらしに冷たすぎませんか? とくに「9条」改憲は、国の形を変える大問題です。きっぱり「ノー」を言える人を議会に送ってください。

他の議員は
「市長派」・「反市長派」に分かれていますが、多くが安倍政治の応援団です。

住民の請願書	共産党議員	市長派	反市長派
「テロ等準備罪」(共謀罪)の創設に反対する意見書の提出を求める請願(平成29年6月議会)	賛成	賛成1名 反対5名	反対6名
「消費税10%増税中止の意見書」採択を求める請願(平成28年3月議会)	賛成	賛成1名 反対5名	反対6名

「共産党は大丈夫…」と、他党が言ってますが、「日本共産党落とし」が狙いです。

- ◆「共産党は女性議員で組織もあるから大丈夫…」「今回は自分が一番危ない」と言って回っています。これは日本共産党落としがネライです。
- ◆そもそも選挙は政策を語って支持を競うものです。「自分は危ない」「日本共産党は大丈夫」という政策を語らない口コミは、選挙の本道から外れた、選挙を汚す行為です。

